

令和3年度 全国学力・学習状況調査結果及び分析・対策（松江市立第一中学校）

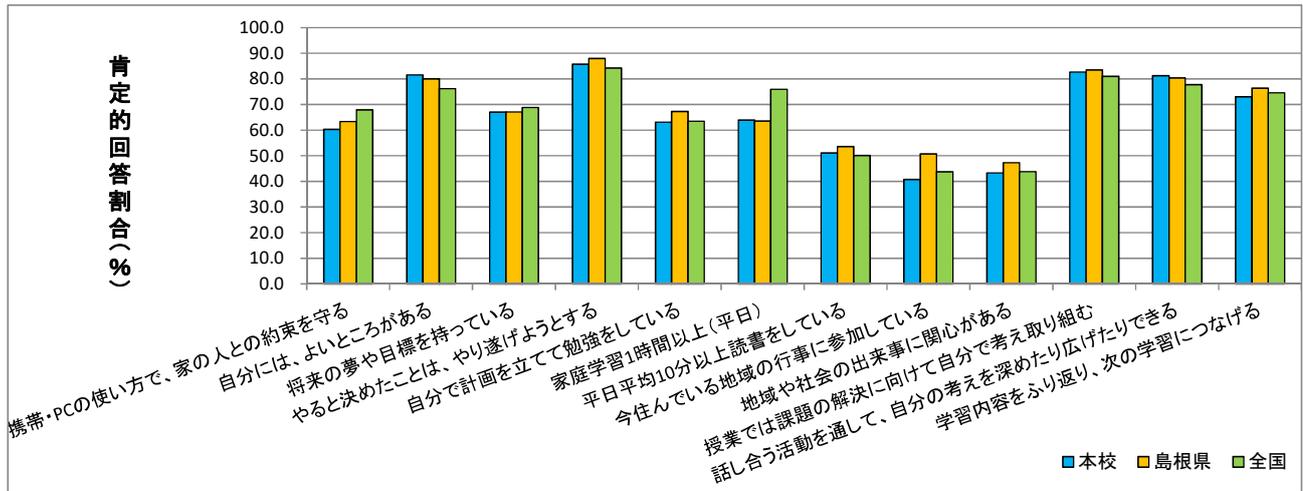
(1) 学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○: 成果, ●: 課題)	対策
国語	○話す・聞くの分野での系統的な指導が効果的であった。 ○語句調べの時間を確保し、文脈の中での意味を調べさせるようにしていた。 ○読み取ったことを書く学習を1年生の頃から多く行った。 ●普段の生活から自分の意見や考えを表現する機会が少ない。また、自分の考えを的確に表現する力が弱い。 ●最終問題の正解率が低いことから、最後まで解ききれていない可能性がある。	・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする学習を行う。 ・情報処理の力をつける必要があるので、複数の情報をもとにして考える学習を行う。
数学	○目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事象を説明することができている。また、事象を数学的にとらえ問題解決の方法を数学的に説明することができている。 ○データやヒストグラムを読み取る力はあるが、関数のグラフを読み取り、必要な情報を適切に読み取ることに関しては苦手としている。 ●相対度数の必要性や意味を理解している生徒は少ない。	・数学的に事象をとらえることや説明ができるように、知識や表現力を身に付けさせるとともに、数学的言語を使って説明できる力を伸ばしていく。 ・関数の分野では、式、表、グラフのそれぞれの良さを知り、問題解決のためにそれらを使って説明できるようにする。 ・資料の活用について、身近な事象を分析、説明できる課題に取り組みさせる。

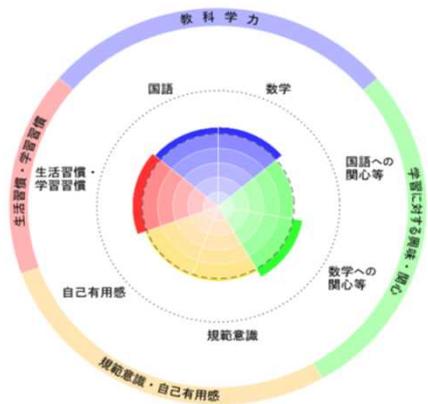
(2) 生活意識調査から見られた傾向

成果と課題(○: 成果, ●: 課題)	対策
○規則正しい生活に心がけている生徒が多く、難しいことでも挑戦していこうとする生徒の割合も高い。 ○自分の思いや考えをきちんと言葉で表すことができると感じている生徒が多い。 ●コロナ禍のため、地域行事等へ参加し難い状況があり、地域行事への参加の割合が低くなっている。 ●国語に苦手意識がある。	・個別最適化された学習課題の設定。 ・健康的な生活を維持し学習への前向きな姿勢が保てるよう、日々の「実践ノート」の指導や特活・保健体育などを通じた健康指導を充実させる。 ・日頃は部活動や習い事で忙しく、地域行事に参加しづらい生徒が多いが、感染防止対策をこころがけながら、夏期休業などの機会を生かして地域と関わっていけるよう、より一層連携を深めていく。

(3) 意識調査(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています)



(4) 学力調査及び生活意識調査から見られた傾向(破線は全国平均)



(5) その他、今後特に力を入れて取り組むこと

・「総合的な学習の時間」を充実させ、地域社会とかかわりを持ちながら、課題意識をもって取り組めるように方法を工夫していく。調べてまとめて発表する機会を大切にしていく。  
 ・道徳をはじめ、各教科の中で話し合う機会を増やし、自分の考えがもてる生徒・多様な考えを認めることのできる生徒の育成に努める。

【受検者数 280名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。